

きたきゅうしゅう し がい こく じん
北九州市外国人のための防災ハンドブック
さい がい そな し
～災害に備えて知っておくべきこと～

**Sổ tay phòng chống thiên tai dành cho người nước ngoài tại
thành phố Kitakyushu**
~Những điều cần biết để chuẩn bị cho thảm họa~



きた きゅう しゅう し
北九州市

Thành phố Kitakyushu

にほん　じしん　おお　くに　きゅうしゅうちいき　おおめ　たいふう　おお
 日本は地震がとても多い国です。また、九州地域は大雨や台風も多いです。この
 きたきゅうしゅうしがいこくじん　ぼうさい　よ　いま　さいかい　べんきょう
 「北九州市外国人のための防災ハンドブック」を読んで、今から災害について勉強をし
 じゅんび
 て、準備をしておきましょう。

- | | |
|---------------------------|------|
| 1. 台風を知っていますか？ | P 1 |
| 2. 大雨を知っていますか？ | P 3 |
| 3. 地震を知っていますか？ | P 4 |
| 4. 土砂災害を知っていますか？ | P 8 |
| 5. 津波を知っていますか？ | P 9 |
| 6. 災害に備えて準備をしていますか？ | P 9 |
| 7. 災害のときの日本語を知っていますか？ | P 11 |
| 8. 外国語での天気や災害の情報を知るためにには？ | P 13 |
| 9. 災害のときに連絡をとる方法を知っていますか？ | P 14 |
| 防災メモ | P 15 |

Nhật Bản là đất nước xảy ra rất nhiều *jishin* (địa chấn- trận động đất). Và khu vực Kyushu thường hay có *oame* (đại lục - mưa lớn) và *taifu* (bão- bão). Vì vậy, các bạn hãy đọc “Sổ tay phòng chống thiên tai dành cho người nước ngoài tại thành phố Kitakyushu” này để tìm hiểu và chuẩn bị cho các thảm họa từ bây giờ.

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 1. Bạn có biết gì về <i>Taifu</i> (台風- bão) không? | Trang 16 |
| 2. Bạn có biết gì về <i>Oame</i> (大雨 - mưa lớn) không? | Trang 18 |
| 3. Bạn có biết gì về <i>Jishin</i> (地震- động đất) không? | Trang 19 |
| 4. Bạn có biết gì về <i>Dosha-saigai</i> (土砂災害- thảm họa sạt lở đất) không? | Trang 23 |
| 5. Bạn có biết gì về <i>Tsunami</i> (津波- sóng thần) không? | Trang 24 |
| 6. Bạn có chuẩn bị cho thảm họa không? | Trang 24 |
| 7. Bạn có biết tiếng Nhật sử dụng khi xảy ra thảm họa không? | Trang 26 |
| 8. Làm thế nào để biết được thông tin thời tiết hoặc thảm họa bằng tiếng nước ngoài? | Trang 28 |
| 9. Bạn có biết cách liên lạc khi xảy ra thảm họa không? | Trang 29 |

Ghi chú phòng chống thiên tai

Trang 30

1. 台風を知っていますか？

台風は、毎年6月から10月頃に、日本の南方角から来て、北に進む熱帯性低気圧です。台風が通り過ぎる時には、強い風が吹いて、たかさんの雨が降ります。台風の強さは「最大風速（最も強い風の速さ）」で表されます。



※「最大風速 (m/s)」の大きさでこうなります

10以上15未満	電線や樹木が揺れます。傘がさせません。
15以上20未満	風が吹く方向に向かって歩けなくなり、転ぶ人もいます。
20以上25未満	しっかりと体を支えないと倒れます。
25以上30未満	屋外での行動はとても危険です。
30以上	屋根が飛ばされたり、家が壊れことがあります。

電気が止まることがあります。携帯ラジオや懐中電灯を準備しておきましょう(10ページを見てください)。台風の真ん中は「台風の目」と呼ばれ、雨や風はほとんどありません。しかし、その周りはたくさんの雨や強い風が吹いています。完全に台風が通り過ぎるまで注意しましょう。

【台風が来たときに気をつけること】

- ◆ラジオやテレビで、天気を確認しましょう。
役所から安全な場所に逃げるようにお知らせすることがあります。テレビやラジオで情報を確認しましょう(13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます)。



- ◆外にいる時は、木が倒れたり、物が飛んだりして危ないです。早く家に帰るか、近くの建物に入りましょう。外出しないようにしましょう。



◆ベランダに置いている物は家の中に入れましょう。雨戸やシャッターを閉めましょう。



◆雨の水があふれないように、家の雨どいや排水口を掃除しておきましょう。

※雨どい
屋根についています。水が流れます。

※排水口
使った水が流れるところです。



◆川や海には近づかないようにしましょう。



◆たくさんの雨で家の中に水が入ってくることがあります。家の中の荷物は高い場所に移しましょう。



◆あなたのいる場所が危なくて、安全なところに逃げるようにお知らせがあったら、早く逃げましょう（11ページを見てください）。



2. 大雨を知っていますか？

大雨はたくさん降る雨のことです。たくさんの雨で、川の水があふれたり、山やがけが崩れたり、家の中に水が入ってくることがあります。あなたがいる場所が水がたまる場所であれば、高い場所に逃げましょう。雨の強さは「1時間あたりの雨の量」で表されます。

※ 「1時間あたりの雨の量 (mm)」でこうなります

10以上20未満	傘をさしても雨で足元が濡れます。
20以上30未満	側溝や下水から水があふれます。
30以上50未満	道路上に水があふれことがあります。
50以上80未満	マンホールから水が吹き出し始めます。
80以上	大きな災害が発生することがあります。

【大雨のときに気をつけること】

◆ラジオやテレビで、天気を確認しましょう。
役所から安全な場所に逃げるようにお知らせすることがあります。テレビやラジオで情報を見ましょう（13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます）。



◆川や海には近づかないようにしましょう。

◆たくさんの雨で水が家の中に入ってくることがあります。家の中の荷物は高い場所に移しましょう。

◆あなたのいる場所が山やがけなどに近く危険な場合は、早めに安全な場所に避難しましょう。

◆雨の水があふれないように、家の雨どいや排水口を掃除しておきましょう。

※雨どい

屋根についています。水が流れます。

※排水口

使った水が流れるところです。

◆水が道路にあふれたら、車の運転はやめまし

ょう。窓やドアが開かなくなることがあります。

にごった水で道路が見えなくなって、側溝に

タイヤがはまることがあります。



◆あなたのいる場所が危なくて、安全なところに逃げるようにお願いされたら、高くて安全な場所に早く逃げましょう (11 ページを見てください)。

3. 地震を知っていますか?

地震は、地面が大きく揺れることです。北九
州は、これまで大きな地震は起きていません。
しかし、日本は地震の多い国です。いつ、どこ
で起きるか分かりません。

地震の情報を伝える時の「震源」は地震が起
きた場所です。「震度」はそれぞれの場所で感じ
た揺れの強さです。震度1は小さい地震です。
震度7は1番大きい地震です。



※「震度」の大きさでこうなります

震度3	家の中にいる人が揺れを感じます。食器や電線が揺れます。
震度4	歩いている人も揺れを感じます。ピンが倒れことがあります。
震度5 弱	みんなが「危ない」と思います。安定の悪い家具が倒れたり、食器や本が落ちることがあります。
震度5 強	みんなが「怖い」と思います。固定していないタンスなどの重い家具が倒れることがあります。

震度6 弱 しんど じやく	立つことができません。建物の壁や窓ガラスが壊れことがあります。
震度6 強 しんど きょう	はわないと動くことができません。耐震性の低い家が壊れることがあります。
震度7 しんど	揺れに振り回されて動くことができません。地面が割れることがあります。耐震性の低いビルが壊れことがあります。

※耐震性とは：建物などの地震に耐えられる度合い

【普段から気をつけること】

- ◆家具の上に重い物や割れやすい物を置かないでください。



- ◆本棚やタンスが倒れないように、転倒防止の金具や支柱などを付けておきましょう。

※転倒防止金具

家具にとりつけます。家具が倒れなくなります。



- ◆ベランダや屋根から物が落ちるかもしれません。危ないものは置かないようにしましょう。



- ◆プロパンガスのボンベが倒れるかもしれません。チェーンで止めておきましょう。



◆電気、ガス、水道が止まることがあります。
携帯ラジオ、懐中電灯、飲み水を準備して
おきましょう（10ページを見てください）。



【地震が起きたときに気をつけること】

◆テーブルや机の下に入りましょう。クッションなどで頭を守りましょう。



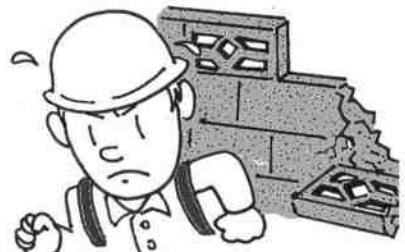
◆揺れが止まったら火を消しましょう。揺れているときに火を消すと、洋服に火がついたり、なべたお鍋が倒れてやけどをします。



◆ドアが壊れたら逃げることができません。ドアを開けておきましょう。



◆外に出る時は、まわりをよく見て逃げましょう。また、ブロック塀やガラス戸からは離れましょう。



◆揺れが止まっても、逃げるときにはエレベーターを使わないようにしましょう。エレベーターに乗っているときに揺れを感じたら、ボタンを全部押して、ドアが開いたら、すぐに降りましょう。非常連絡用ボタンを押しましょう。



◆原則、逃げるときには車を使わないようにしましょう。車の中にいるときは道の左に車をとめましょう。エンジンをとめましょう。地震が止まった後で車のキーを車の中に置いていたままで外に逃げましょう。



◆バスや電車にいるときは、すぐに降りないようにしましょう。運転手の話を聞いて逃げましょう。



◆海にいるときは、津波がくるかもしれません。すぐに海から遠くて高いところに逃げましょう（11ページを見てください）。



◆ラジオやテレビで、ニュースを確認しましょう（13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます）。

4. 土砂災害を知っていますか？

土砂災害は、大雨や地震によって弱くなった斜面の土が崩れて、家や道路が土や石で埋まることです。



【大雨のときや地震の後で気をつけること】

◆山や崖の近くにいる場合には、離れた安全な場所に逃げましょう。土砂災害が起きないと確認できるまでは、山や崖には近づかないようにしましょう。



◆役所から安全な場所に逃げるようにお知らせすることがあります。テレビやラジオで情報を確認しましょう（13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます）。

5. 津波を知っていますか？

津波は、海岸に速いスピードでやってくる高い波です。大きな地震の後には津波が来ることがあります。



【地震の後で気をつけること】

◆海の近くにいる場合には、すぐに海から遠く、高いところに逃げましょう。津波がもうないと確認できるまでは海に近づかないようにしましょう。



◆役所から安全な場所に逃げるようにお知らせすることがあります。テレビやラジオで情報を確認しましょう（13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます）。

(公財) 福岡よかトピア国際交流財団のホームページで、地震や台風への準備について、外国語の字幕と音声の動画で紹介しています。パソコンで見てください。

<http://www.rainbowfia.or.jp/>

6. 災害に備えて準備をしていますか？

◆災害が起きた時は、近所の人との協力が必要になります。普段から、近所の人と付き合うようにしておきましょう。



◆家族とはなればなれになってしまっても会えるように、普段から、家族のみんなで逃げる場所を確認しておきましょう（11ページを見てください）。

◆普段から、いつも準備しておくもの、家から安全な場所に逃げるときに持っていくものを準備しておきましょう。

◆いつも準備しておくもの (食べ物、飲み物は3日分以上、できれば1週間分程度)

<input type="checkbox"/> た も の 食べ物	<input type="checkbox"/> の 飲み水	<input type="checkbox"/> 燃 料 (力セットコンロ、ガス、 固形燃 料)
<input type="checkbox"/> 缶切り	<input type="checkbox"/> ラップ	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ
<input type="checkbox"/> トイレットペーパー	<input type="checkbox"/> 毛布・寝袋	<input type="checkbox"/> 洗面道具

◆寝ているときの地震に備えて近くに置いておくもの

<input type="checkbox"/> 運動靴・スリッパ	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 携帯電話など
<input type="checkbox"/> 笛	<input type="checkbox"/> 防寒着・帽子	<input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋

◆逃げるときに持っていくもの (非常持ち出し品)

<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> いつも飲んでいる薬
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 着替え	<input type="checkbox"/> ピニール袋
<input type="checkbox"/> 貴重品 財布・お金	<input type="checkbox"/> 通帳	<input type="checkbox"/> 印鑑
<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	<input type="checkbox"/> 筆記具 (油性ペン)
<input type="checkbox"/> タオル・ティッシュ	<input type="checkbox"/> 乾電池・充電器類	<input type="checkbox"/> 簡易食器 (割り箸・紙皿)
<input type="checkbox"/> 防寒具・雨具	<input type="checkbox"/> めがね	<input type="checkbox"/> コンタクトレンズ
<input type="checkbox"/> 生理用品	<input type="checkbox"/> 家族の写真	<input type="checkbox"/> 在留カードなどのID



7. 災害のときの日本語を知っていますか？

◆ 「注意報」と「警報」

日本の天気の情報をお知らせする「気象庁」は、たくさんの雨や強い風などによつて、

- ・災害が起こると思われる時に「注意報」
- ・大きな災害が起こると思われる時に「警報」

を発表して、注意を呼びかけます。

たくさんの雨や強い風のときには、13ページの電子メールやラジオ番組が外国語で知らせます。

おも ちゅういほう 主な注意報	おおあめちゅういほう 大雨注意報	あめ たくさんのが降るかもしれません。気をつけてください。
	きょうふうらうりういほう 強風注意報	つよ 強い風が吹くかもしれません。気をつけてください。
	こうずいちらういほう 洪水注意報	かわ 川の水があふれるかもしれません。気をつけてください。
おも けいほう 主な警報	おおあめけいほう 大雨警報	あめ たくさんのが降って、大きな災害が起きるかもしれません。とくに気をつけてください。
	ぼうふうけいほう 暴風警報	つよ 強い風が吹いて、大きな災害が起きるかもしれません。とくに気をつけてください。
	こうずいけいほう 洪水警報	かわ 川の水があふれて、大きな災害が起きるかもしれません。とくに気をつけてください。

◆ 「特別警報」

警報の基準を超えるより甚大な災害が起こると思われる時に「特別警報」が発表されます。発表された場合は、ただちに身の安全を守る行動をとってください。

◆ 「避難所」

「避難所」は、災害が発生したときの安全な逃げ場所です。北九州市では、あなたの家の近くの市民センターや市立の小中学校などを「予定避難所」としています。

「予定避難所」は、災害の種類に適応した施設として指定しています。

「避難所」でできることは、「寝る」「災害



「情報を得る」などです。

「避難所」には緑色の看板（前のページに画像があります）があり、適応している災害の種類や連絡先が書いてあります。

「予定避難所」の場所は決まっています。区役所で、「北九州市防災ガイドブック」を配っているほか、英語・中国語・ハングルで書かれた避難所リストを北九州市や（公財）北九州国際交流協会のホームページなどでお知らせしています。場所を確認しておきましょう。

• <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/e20100028.html> 【北九州市】

• <http://www.kitaq-koryu.jp/easy/disaster/> 【北九州国際交流協会】

「避難所」には他の多くの人々が避難しています。一緒に生活するために、食事の時間や量、トイレやお風呂の使い方などのルールが決まっています。分からないうがあれば、「避難所」にいる市役所の職員などに相談しましょう。

◆ 「避難準備情報」と「避難勧告」と「避難指示」

大きな災害が発生すると予想されるとき、テレビ、ラジオ、北九州市のホームページなどで、北九州市から皆さんに安全な場所に逃げることをお知らせします。

今後、避難が必要になると思われる時に、避難の準備を始める必要があることをお知らせすることが「避難準備情報」です。

災害が起こると思われる場所に住んでいる皆さんに、安全な場所に逃げることを勧めることが「避難勧告」です。

災害が起こると思われる場所に住んでいる皆さんに、安全な場所に逃げることを指示することが「避難指示」です（「避難勧告」よりも強いお知らせです）。

13ページの電子メールやラジオ番組が避難の情報を知らせます。あなたのいる場所で避難のお知らせがあったときは、急いで安全な場所に逃げましょう。

【安全な場所に逃げるときに気をつけること】

◆ 運動靴をはきましょう。靴のひもをしっかりと結びましょう。長靴や裸足で歩くのは危ないです。

◆ 帽子をかぶりましょう。

◆ 荷物はリュックサックに入れましょう。手に物を持たないようにしましょう。

◆ 1人で逃げないようにしましょう。家族や近所の人とみんなで逃げましょう。

◆ 子どもやお年より、体の不自由な人は助けましょう。



- ◆水があふれて道が見えないかもしれません。ふたが空いたマンホールや溝があるかもしれません。歩くときに注意しましょう。長い棒を杖にして歩きましょう。
- ◆ひざまで水があふれてきたら、水の中は歩けません。頑丈な建物の上の階に逃げましょう。助けてくれる人がくるまで待ちましょう。

8. 外国語での天気や災害の情報を知るためにには？

◆防災メール・まもるくん【日本語・英語】

福岡県の台風や地震の情報、安全な場所に逃げることのお願いなどを知らせる電子メールです。事前に利用の登録をしてください（登録は無料です）。自動的に電子メールが届きます。英語版の電子メールもあります。

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

英語版の利用の登録はこちら↓

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/en/>



携帯版アドレスQRコード→

◆外国語FMラジオ放送「LOVE FM」

【日本語・英語・中国語・ハングル・タガログ語など】

外国語によるFMラジオ放送です。台風や地震の情報、安全な場所に逃げることのお願いなどを外国語でお知らせします。

北九州エリア：82.7MHz

◆北九州市ホームページ【日本語・英語・中国語・ハングル】

台風や大雨などのため安全な場所に逃げることをお願いする時は、北九州市のホームページのトップページでお知らせします。

【日本語版】<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

【英語版】<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/index.html>

【中国語版】<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/chinese/index.html>

【ハングル版】<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/korean/index.html>

◆【参考】防災情報ポータルサイト「防災情報 北九州」【日本語のみ】

北九州市の台風や地震の情報、安全な場所に逃げることのお願いなどを日本語で知らせるホームページです。

<http://kitakyushu.bosai.info/>

携帯版アドレスQRコード→



9. 災害のときに連絡をとる方法を知っていますか？

じしん たいふう でんわ つか ほうほう し
地震や台風のとき、電話が使えなくなるかもしれません。災害のときに、次の方法で
連絡をとることができます。

◆災害用伝言ダイヤル

こえ でんごん いえ でんわ けいたいでんわ こうしううでんわ でんごん ろくおん
声による伝言です。家の電話、携帯電話、公衆電話からかけます。伝言を録音しま
す。他の人はそのメッセージを聞くことができます。

利用の方法

ろくおん 【録音する】 ① ⑦ ① → ① → じぶん いえ でんわばんごう のこ
【再生する】 ① ⑦ ① → ② → れんらく ひと 連絡をとりたい人の → メッセージを聞く
いえ でんわばんごう
家の電話番号

◆携帯電話の災害用伝言板サービス

もじ でんごん けいたいでんわ もじ にゅうりょく ほか ひと
文字による伝言です。携帯電話から文字のメッセージを入力します。他の人はそ
のメッセージを見るすることができます。

- | | | |
|------------|---|-------------------------------------------------------------------------------------|
| NTT docomo | → | http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi |
| au | → | http://dengon.ezweb.ne.jp |
| SoftBank | → | http://dengon.softbank.ne.jp/ |

ぼうさい 防災メモ

(名前、住所、電話番号などをメモしておきましょう)

あなたの名前	消防署 119
あなたの国	かじ (火事のとき、ケガや病気をしたときに電話してください)
あなたの血液型 A B O AB	けいさつしょ 警察署 110
あなたのパスポート No.	さいがいようでんごん 災害用伝言ダイヤル 171
あなたの在留カード No.	
あなたの日本の住所	
あなたの電話番号 家の番号 携帯電話の番号	
あなたの家族の名前 ・ ・ ・	たいしかん りょうじかん 大使館・領事館
あなたの会社・学校 名前 住所 電話	やくしょ くやくしょ 役所(区役所)
あなたの日本の友達 名前 住所 電話	ガス でんき 電気 すいどう 水道
あなたの国での連絡先 名前 住所 電話	さいがい 災害のときに家族と会う場所

ひなんじょ
避難所リストは【<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/e20100028.html>】などで確認してください。

1. Bạn có biết gì về *Taifu* (台風- bão) không?

Bão là khí áp thấp nhiệt đới đến từ phía Nam Nhật Bản và di chuyển về phía Bắc từ tháng 6 đến khoảng tháng 10 hàng năm. Khi bão đi qua, gió thổi mạnh và mưa nhiều. Cường độ của bão được biểu hiện bằng “*saidai-fusoku*” (最大風速 - Vận tốc gió tối đa)



* Độ lớn của “Vận tốc gió tối đa” *saidai-fusoku* (m/s) như sau

Từ 10 đến dưới 15	Dây điện và cây cối du đưa. Không được sử dụng dù.
Từ 15 đến dưới 20	Không thể đi bộ và cũng có người bị té ngã khi đi theo hướng ngược với hướng gió thổi.
Từ 20 đến dưới 25	Nếu không giữ vững cơ thể thì sẽ bị té ngã.
Từ 25 đến dưới 30	Hoạt động ngoài trời là rất nguy hiểm.
Từ 30 trở lên	Mái nhà có thể bị thổi bay, nhà có thể bị sập đổ.

Có thể sẽ bị cúp điện. Hãy chuẩn bị sẵn radio cầm tay và đèn pin (Vui lòng xem trang 25). Khu vực nằm tại trung tâm bão được gọi là “*taifu-no-me*” (台風の目 - Mắt bão) thì hầu như không có mưa và gió. Tuy nhiên, xung quanh khu vực này thì mưa nhiều và gió thổi mạnh. Hãy chú ý cho đến khi bão đi qua hoàn toàn.

[Những điều cần chú ý khi bão đến]

◆ Hãy xác nhận thông tin thời tiết trên radio và tivi.

Các cơ quan hành chính có thể sẽ thông báo để các bạn chạy đến nơi an toàn. Hãy xác nhận thông tin trên tivi và radio (Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài).



◆ Khi ở bên ngoài sẽ rất nguy hiểm vì cây cối đổ và đồ vật bị thổi bay. Hãy nhanh chóng về nhà hoặc đi vào các tòa nhà gần đó. Cố gắng đừng đi ra bên ngoài.



◆ Hãy mang những đồ vật để ở ban công vào trong nhà.

Đóng cửa chống mưa và cửa cuốn.



◆ Hãy dọn dẹp amadoi (雨どい - máng xôi) và haisuiko
(排水口 - ống thoát nước) ở nhà để nước mưa không tràn vào.

* Amadoi (雨どい - máng xôi)

Gắn trên mái nhà. Cho nước chảy qua.

* Haisuiko (排水口 - ống thoát nước)

Là nơi nước đã sử dụng sẽ chảy qua.



◆ Không đi đến gần sông và biển.



◆ Do mưa nhiều nên nước có thể chảy vào trong nhà.

Hãy chuyển các đồ vật trong nhà lên chỗ cao hơn.



- ◆ Nếu có thông báo chạy đến nơi an toàn do nơi bạn ở gặp nguy hiểm thì hãy nhanh chóng di chuyển (Vui lòng xem trang 27).



2. Bạn có biết gì về Oame (大雨 - mưa lớn) không?

Oame nghĩa là mưa rất nhiều. Khi mưa nhiều, nước sông sẽ tràn ra, núi và vách đá bị sạt lở, nước có thể chảy vào nhà. Nếu nơi bạn đang ở là nơi bị ngập nước thì hãy di chuyển đến nơi cao hơn. Cường độ mưa được biểu thị bằng “Lượng mưa trong 1 giờ”.

* “Lượng mưa trong 1 giờ (mm)” là như sau

Từ 10 đến dưới 20	Ngay cả khi che dù thì chân cũng bị ướt do mưa
Từ 20 đến dưới 30	Nước tràn vào từ máng xối và cống rãnh
Từ 30 đến dưới 50	Nước có thể tràn ra đường
Từ 50 đến dưới 80	Nước từ miệng cống bắt đầu tràn ra
Từ 80 trở lên	Có thể xảy ra thiên tai lớn

[Những điều cần chú ý khi mưa lớn]

- ◆ Hãy xác nhận thông tin thời tiết trên radio và tivi.
Các cơ quan hành chính có thể sẽ thông báo để các bạn chạy đến nơi an toàn. Hãy xác nhận thông tin trên tivi và radio (Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài).



- ◆ Không đến gần sông và biển.
- ◆ Do mưa nhiều nên nước có thể chảy vào nhà. Hãy chuyển các đồ vật trong nhà lên chỗ cao hơn.
- ◆ Nếu nơi bạn ở gần với núi và vách đá, v.v.. và gặp nguy hiểm thì hãy nhanh chóng lánh nạn nơi an toàn.

- ◆ Hãy dọn dẹp *amadoi* (雨どい- máng xối) và *haisuiko* (排水口- ống thoát nước) ở nhà để nước mưa không tràn vào.

* *Amadoi* (雨どい máng xối)

Gắn trên mái nhà. Cho nước chảy qua.

* *Haisuiko* (排水口- ống thoát nước)

Là nơi nước đã sử dụng sẽ chảy qua.

- ◆ Nếu nước tràn ra đường, hãy ngừng lái xe. Không mở cửa sổ và cửa chính. Vì nước đục nên không thể nhìn thấy đường, bánh xe có thể bị kẹt vào rãnh nước.



- ◆ Nếu có yêu cầu chạy đến nơi an toàn do nơi bạn ở gặp nguy hiểm thì hãy nhanh chóng chạy đến nơi cao và an toàn (Vui lòng xem trang 27).

3. Bạn có biết gì về *Jishin* (地震- động đất)không?

Động đất là mặt đất rung chuyển mạnh. Cho đến nay, thành phố Kitakyushu chưa xảy ra động đất lớn. Tuy nhiên, Nhật Bản là nước xảy ra động đất nhiều. Chúng ta không biết động đất sẽ xảy ra khi nào và ở đâu.

Shingen (震源 - Tâm động đất) khi truyền đạt thông tin động đất là nơi đã xảy ra động đất. *shindo* (震度- cấp độ của động đất) là cường độ rung chuyển cảm nhận được ở mỗi nơi. *Shindo 1* là động đất nhẹ.

Shindo 7 là động đất lớn nhất.



* Độ lớn của “*Shindo*” như sau

<i>Shindo 3</i>	Người trong nhà cảm nhận được rung chuyển. Bát đĩa và dây điện rung chuyển.
<i>Shindo 4</i>	Người đi bộ cũng cảm nhận được rung chuyển. Chai lọ có thể ngã đổ.
<i>Shindo 5</i> yêu	Mọi người đều nghĩ là “Nguy hiểm”. Đồ nội thất không được cố định có thể ngã đổ, bát đĩa và sách vở có thể rơi xuống.

<i>Shindo 5</i> mạnh	Mọi người đều nghĩ là “Đáng sợ”. Đồ nội thất nặng như tủ quần áo không được cố định, v.v... có thể ngã đổ.
<i>Shindo 6</i> yếu	Không thể đứng được. Tường của tòa nhà và kính cửa sổ có thể bị vỡ.
<i>Shindo 6</i> mạnh	Không thể bò và chạy. Nhà có độ chống động đất thấp có thể bị sập đổ.
<i>Shindo 7</i>	Do rung chuyển làm chao đảo nên không thể chạy. Mặt đất có thể bị nứt nẻ. Những tòa nhà có độ chống động đất thấp có thể bị sập đổ.

* Độ chống động đất: Là mức độ chống động đất của tòa nhà, v.v...

[Những điều cần chú ý từ lúc bình thường]

- ◆ Không để vật nặng và vật dễ vỡ lên trên đồ nội thất.



- ◆ Hãy gắn *tentoboshi-kanagu* (転倒防止金具 - thanh kim loại phòng chống ngã đổ) và thanh đỡ để kệ sách và tủ quần áo không bị ngã đổ.

* *Tentoboshi-kanagu* (転倒防止金具 - thanh kim loại phòng chống ngã đổ).

Gắn chặt vào đồ nội thất. Đồ nội thất sẽ không bị ngã đổ.



- ◆ Đồ vật có thể rơi xuống từ ban công và mái nhà.

Hãy chú ý không để các đồ vật nguy hiểm.



- ◆ Bình khí dầu mỏ hóa lỏng có thể bị ngã đổ.

Hãy cố định lại bằng dây xích.



- ◆ Điện, gas, nước máy có thể sẽ bị ngắt. Hãy chuẩn bị sẵn radio cầm tay, đèn pin, nước (Vui lòng xem trang 25).



[Những điều cần chú ý khi xảy ra động đất]

- ◆ Hãy chui xuống bàn và ghế. Bảo vệ đầu bằng miếng đệm, v.v...



- ◆ Nếu ngừng rung chuyển, hãy tắt lửa. Nếu tắt lửa khi đang rung chuyển thì có thể làm cháy quần áo, nồi rơi xuống gây phỏng.



- ◆ Nếu cửa bị hỏng thì không thể chạy ra ngoài. Hãy mở sẵn cửa.



- ◆ Khi ra ngoài, hãy nhìn kỹ xung quanh rồi mới chạy.

Ngoài ra, hãy tránh xa tường bê tông và cửa kính.



- ◆ Ngay cả khi ngừng rung chuyển, cũng không sử dụng thang máy khi chạy. Nếu cảm thấy rung chuyển khi đang ở trong thang máy, hãy ấn tất cả các nút, nếu cửa mở ra hãy bước ra ngoài ngay lập tức. Hãy ấn nút dừng cho khi liên lạc khẩn cấp.



- ◆ Về nguyên tắc, không được sử dụng xe ô tô khi chạy. Khi đang ở trong xe ô tô, hãy dừng xe ô tô ở phía bên trái đường. Hãy tắt động cơ. Sau khi ngừng động đất, hãy để nguyên chìa khóa xe bên trong xe ô tô rồi chạy ra ngoài.



- ◆ Khi đang ở trong xe buýt và xe điện, không được xuống xe ngay lập tức. Khi nghe thấy thông báo của tài xế thì mới chạy.



- ◆ Khi đang ở ngoài biển, *tsunami* (津波 - sóng thần) có thể kéo đến.

Hãy nhanh chóng chạy đến nơi cao và cách xa biển
(Vui lòng xem trang 27)



- ◆ Hãy xác nhận tin tức trên radio và tivi (Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài).

4. Bạn có biết gì về *Dosha-saigai* (土砂災害 - thảm họa sạt lở đất) không?

Thảm họa sạt lở đất là đất ở sườn dốc đã suy yếu dần do mưa lớn và động đất, bị sụp xuống làm nhà ở và đường đi bị chôn vùi trong đất và đá.



[Những điều cần chú ý khi mưa lớn và sau khi động đất]

- ◆ Nếu đang ở gần núi và vách đá, hãy chạy đến nơi an toàn cách xa nơi đó. Hãy cố gắng không được đến gần chỗ núi và vách đá cho đến khi có thể xác nhận là không xảy ra thảm họa sạt lở đất.



- ◆ Các cơ quan hành chính có thể sẽ thông báo để các bạn chạy đến nơi an toàn. Hãy xác nhận thông tin trên tivi và radio (Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài).

5. Bạn có biết gì về Tsunami (津波 - sóng thần) không?

Tsunami là con sóng cao tiến đến bờ biển với tốc độ nhanh.
Cũng có thể có sóng thần sau khi xảy ra động đất lớn.



[Những điều phải chú ý sau khi xảy ra động đất]

- ◆ Nếu ở gần biển, hãy chạy ngay đến chỗ cao và cách xa biển.

Hãy cố gắng không đến gần biển cho đến khi có thể xác nhận là sóng thần không xảy ra nữa.



- ◆ Các cơ quan hành chính có thể sẽ thông báo để các bạn chạy đến nơi an toàn. Hãy xác nhận thông tin trên tivi và radio (Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài).

Giới thiệu bằng video âm thanh và phụ đề tiếng nước ngoài về việc chuẩn bị cho động đất và bão trên trang chủ của Tổ chức Giao lưu Quốc tế Fukuoka. Vui lòng xem trên máy vi tính.

<http://www.rainbowfia.or.jp/>

6. Bạn có chuẩn bị cho thảm họa không?

- ◆ Khi xảy ra thảm họa, cần phải hợp tác với những người hàng xóm. Hãy cố gắng giao tiếp thường xuyên với những người hàng xóm ngay từ những ngày thường.

- ◆ Tất cả mọi người trong gia đình hãy thường xuyên xác nhận nơi chạy để có thể gặp lại nhau cho dù có phải cách xa gia đình. (Vui lòng xem trang 27)



- ◆ Ngay từ những ngày thường cũng phải thường xuyên chuẩn bị sẵn những thứ cần thiết, những thứ mang theo khi chạy khỏi nhà đến nơi an toàn.)

◆Những thứ luôn chuẩn bị sẵn (Đồ ăn, đồ uống cho từ 3 ngày trở lên, nếu có thể thì cho khoảng 1 tuần)

<input type="checkbox"/> Đồ ăn	<input type="checkbox"/> Đồ uống	<input type="checkbox"/> Nhiên liệu (Bếp gas di động, gas, nhiên liệu rắn)
<input type="checkbox"/> Đồ khui lon	<input type="checkbox"/> Màng bọc thực phẩm	<input type="checkbox"/> Nhà vệ sinh di động
<input type="checkbox"/> Giấy vệ sinh	<input type="checkbox"/> Chăn, túi ngủ	<input type="checkbox"/> Dụng cụ tắm rửa

◆Những thứ để sẵn ở gần để chuẩn bị cho động đất xảy ra khi đang ngủ

<input type="checkbox"/> Giày thể thao, dép đi trong nhà	<input type="checkbox"/> Đèn pin	<input type="checkbox"/> Điện thoại di động, v.v...
<input type="checkbox"/> Còi	<input type="checkbox"/> Áo chống lạnh, mũ	<input type="checkbox"/> Túi xách mang theo khi khẩn cấp

◆Những thứ mang theo khi chạy

Hijo-mochidashihin (非常持ち出し品 - Những thứ mang theo khi khẩn cấp)

<input type="checkbox"/> Thức ăn khi khẩn cấp	<input type="checkbox"/> Nước uống	<input type="checkbox"/> Loại thuốc thường uống
<input type="checkbox"/> Radio di động	<input type="checkbox"/> Quần áo để thay	<input type="checkbox"/> Túi nylon
<input type="checkbox"/> Đồ quý giá, bόp tiền, tiền	<input type="checkbox"/> Sό tài khoản	<input type="checkbox"/> Con dấu
<input type="checkbox"/> Bản photo thẻ bảo hiểm y tế	<input type="checkbox"/> Nhà vệ sinh di động	<input type="checkbox"/> Các loại bút viết (Bút lông dầu)
<input type="checkbox"/> Khăn bόng, khăn giấy	<input type="checkbox"/> Pin, các bộ sạc	<input type="checkbox"/> Bát đĩa sử dụng một lần (Đũa tách, đĩa giấy)
<input type="checkbox"/> Quần áo chống lạnh, đồ đi mưa	<input type="checkbox"/> Kính	<input type="checkbox"/> Kính sát tròng
<input type="checkbox"/> Băng vệ sinh	<input type="checkbox"/> Ảnh gia đình	<input type="checkbox"/> Thủ ngoại kiều, v.v...



7. Bạn có biết tiếng Nhật sử dụng khi xảy ra thảm họa không?

◆ “Chuiho (注意報 - Dự báo cẩn chú ý)” và “Keihō (警報- Cảnh báo)”

Tùy theo mưa nhiều hoặc gió mạnh, v.v... mà “Cơ quan Khí tượng” sẽ thông báo các thông tin về thời tiết tại Nhật Bản

- Khi cho rằng sẽ xảy ra động đất thì sẽ phát dự báo cẩn chú ý “Chuiho”
- Khi cho rằng sẽ xảy ra động đất lớn thì sẽ phát cảnh báo “Keihō”

để kêu gọi mọi người chú ý.

Khi có nhiều mưa và gió mạnh, thi Email hoặc các chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo bằng tiếng nước ngoài.

Chuiho quan trọng	<i>Oame-chuiho</i> 大雨注意報 Dự báo cẩn chú ý mưa lớn	Trời có lẽ sẽ mưa nhiều. Vui lòng chú ý.
	<i>Kyofu-chuiho</i> 強風注意報 Dự báo cẩn chú ý gió lớn	Gió có lẽ sẽ thổi mạnh. Vui lòng chú ý.
	<i>Kozui-chuiho</i> 洪水注意報 Dự báo cẩn chú ý lũ	Nước sông có lẽ sẽ tràn ra. Vui lòng chú ý.
Keihō quan trọng	<i>Oame-keihō</i> 大雨警報 Cảnh báo mưa lớn	Vì trời mưa nhiều nên thiên tai lớn có lẽ sẽ xảy ra. Vui lòng chú ý đặc biệt.
	<i>Bofu-keihō</i> 暴風警報 Cảnh báo bão	Vì gió thổi mạnh nên thiên tai lớn có lẽ sẽ xảy ra. Vui lòng chú ý đặc biệt.
	<i>Kozui-keihō</i> 洪水警報 Cảnh báo lũ	Vì nước sông tràn ra nên thiên tai lớn có lẽ sẽ xảy ra. Vui lòng chú ý đặc biệt.

◆ Tokubetsu keihō (特別警報 - Cảnh báo đặc biệt)

Khi cho rằng đã vượt tiêu chuẩn cảnh báo và trận thiên tai nghiêm trọng hơn sẽ xảy ra thì Cơ quan Khí tượng sẽ thông báo tokubetsu keihō (cảnh báo đặc biệt). Nếu nhận được thông báo này, vui lòng thực hiện ngay những hành động bảo vệ an toàn bản thân.

◆ “Hinanjo” (避難所 - Nơi lánh nạn)

“Hinanjo” là nơi an toàn mọi người chạy đến khi xảy ra thảm họa. Ở thành phố Kitakyushu, những trung tâm dân cư thành phố gần nhà của các bạn, những trường tiểu học và trung học cơ sở của tỉnh, v.v... là “yotei-hinanjo” (预定避難所- Nơi lánh nạn theo dự định).

“Nơi lánh nạn theo dự định” là những cơ sở được xây dựng để đáp ứng các loại thiên tai.

Những việc có thể thực hiện tại “Nơi lánh nạn” là “ngủ” và “Nhận thông tin về thảm họa”, v.v...

“Nơi lánh nạn” có bảng thông báo màu xanh lá cây (Là tấm hình ở phía trên bên phải của trang này) có ghi các loại thảm họa tương ứng và nơi liên hệ, số điện thoại.

Những địa điểm được xem là “Nơi lánh nạn theo dự định” được quy định rất rõ ràng. Bên cạnh việc phát “Sách hướng dẫn phòng chống thiên tai tại thành phố Kitakyushu” ở cơ quan hành chính quận thì còn thông báo trên trang chủ của thành phố Kitakyushu và Hiệp hội Giao lưu Quốc tế Kitakyushu về danh sách nơi lánh nạn được ghi bằng tiếng Anh, tiếng Trung Quốc, tiếng Triều Tiên. Hãy xác nhận sẵn các địa điểm.

- <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/e20100028.html> [Thành phố Kitakyushu]
- <http://www.kitaq-koryu.jp/easy/disaster/> [Hiệp hội Giao lưu Quốc tế Kitakyushu]

Có rất nhiều người lánh nạn tại “Nơi lánh nạn”. Để sống cùng với nhau, các nơi lánh nạn đã đặt ra các quy định như số lượng và thời gian ăn uống, cách sử dụng nhà vệ sinh, nhà tắm, v.v... Nếu chưa rõ, vui lòng trao đổi với nhân viên của cơ quan hành chính thành phố tại “Nơi lánh nạn”.

◆ “Hinan-junbi-joho” (避難準備情報- Thông tin chuẩn bị lánh nạn), “Hinan-kankoku” (避難勧告 - Khuyến cáo lánh nạn) và “Hinan-shiji” (避難指示 - Chỉ thị lánh nạn)

Khi dự đoán sẽ xảy ra thảm họa lớn, thành phố Kitakyushu sẽ thông báo cho mọi người chạy đến nơi an toàn trên tivi, radio, trang chủ của thành phố Kitakyushu, v.v...

- “Hinan-junbi-joho” là những thông báo về việc cần phải bắt đầu chuẩn bị lánh nạn khi cho rằng cần phải lánh nạn.
- “Hinan-kankoku” là việc khuyên cáo những người sống ở những nơi được cho rằng sẽ xảy ra thảm họa nên chạy đến những nơi an toàn là
- “Hinan-shiji” là chỉ thị những người sống ở những nơi được cho rằng sẽ xảy ra thảm họa nên di chuyển đến những nơi an toàn. (Thông báo này mạnh hơn “hinan-kankoku”).

Email và chương trình radio của trang 28 sẽ thông báo thông tin lánh nạn. Khi có thông báo lánh nạn tại nơi bạn đang ở thì hãy nhanh chóng chạy đến nơi an toàn.



[Những điều cần chú ý khi chạy đến nơi an toàn]

- ◆ Hãy mang giày thể thao. Hãy cột chặt dây giày. Việc mang ủng hoặc đi chân trần đều rất nguy hiểm.
- ◆ Hãy đội mũ.
- ◆ Hãy bô đồ đặc vào ba lô. Cố gắng không cầm đồ vật trên tay.
- ◆ Hãy cố gắng không chạy một mình. Hãy chạy cùng những người trong gia đình hoặc hàng xóm.
- ◆ Hãy giúp đỡ trẻ em, người già, người khuyết tật.



- ◆ Vì nước tràn ra nên có thể không nhìn thấy đường. Có lẽ sẽ có rãnh hoặc miệng cống không đầy nắp. Nên hãy chú ý khi đi bộ. Hãy sử dụng cây dài làm gậy để đi bộ.
- ◆ Nếu nước ngập đến đầu gối thì không thể đi bộ trong nước. Hãy chạy lên tầng trên của những tòa nhà kiên cố. Hãy chờ cho đến khi có người đến giúp đỡ.

8. Làm thế nào để biết được thông tin thời tiết hoặc thăm họa bằng tiếng nước ngoài?

◆ Mamorukun và Mail phòng chống thiên tai [Tiếng Nhật, tiếng Anh]

Email sẽ thông báo thông tin về bão và động đất của tỉnh Fukuoka, các yêu cầu chạy đến nơi an toàn. Vui lòng đăng ký sử dụng trước (Đăng ký miễn phí). Email sẽ tự động được gửi đến. Cũng có Email của phiên bản tiếng Anh.

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/>

Đăng ký sử dụng phiên bản tiếng Anh ở đây ↓

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp/en/>



Mã QR địa chỉ phiên bản di động →

◆ Phát thanh radio FM bằng tiếng nước ngoài [LOVE FM]

[Tiếng Nhật, tiếng Anh, tiếng Trung Quốc, tiếng Triều Tiên, tiếng Tagalog, v.v...]

Là phát thanh radio FM bằng tiếng nước ngoài. Thông báo bằng tiếng nước ngoài các thông tin về bão và động đất, các yêu cầu chạy đến nơi an toàn, v.v...

Khu vực Kitakyushu: 82.7MHz

◆ Trang chủ của thành phố Kitakyushu [Tiếng Nhật, tiếng Anh, tiếng Trung Quốc, tiếng Triều Tiên]

Sẽ thông báo trên trang đầu của trang chủ thành phố Kitakyushu khi có yêu cầu chạy đến nơi an toàn do bão hoặc mưa lớn, v.v...

[Phiên bản tiếng Nhật] <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

[Phiên bản tiếng Anh] <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/index.html>

[Phiên bản tiếng Trung Quốc] <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/chinese/index.html>

[Phiên bản tiếng Triều Tiên] <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/korean/index.html>

◆ [Tham khảo] **Cổng thông tin phòng chống thiên tai “Thông tin phòng chống thiên tai thành phố Kitakyushu”** [Chỉ có tiếng Nhật]

Trang chủ thông báo bằng tiếng Nhật các thông tin về bão hoặc động đất của thành phố Kitakyushu, các yêu cầu chạy đến nơi an toàn, v.v...

<http://kitakyushu.bosai.info/>

Mã QR địa chỉ phiên bản di động→



9. Bạn có biết cách liên lạc khi xảy ra thảm họa không?

Khi xảy ra động đất hoặc bão thì có lẽ không thể sử dụng điện thoại. Khi xảy ra thảm họa thì có thể liên lạc bằng cách sau.

◆ Tin nhắn thoại khi xảy ra thảm họa

Đây là tin nhắn bằng giọng nói. Có thể gọi từ điện thoại công cộng, điện thoại di động và điện thoại nhà. Ghi âm tin nhắn. Người khác có thể nghe được tin nhắn đó.

Phương pháp sử dụng

[Ghi âm] ① ⑦ ① → ① → Số điện thoại nhà của bản thân → Đè lại tin nhắn

[Phát lại] ① ⑦ ① → ② → Số điện thoại nhà của người muốn liên lạc → Nghe tin nhắn

◆ Dịch vụ bằng tin nhắn khi xảy ra thảm họa dành cho điện thoại di động

Đây là tin nhắn bằng ký tự. Nhập tin nhắn ký tự từ điện thoại di động. Người khác có thể nhìn thấy tin nhắn đó.

NTT docomo → <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

au → <http://dengon.ezweb.ne.jp>

SoftBank → <http://dengon.softbank.ne.jp/>

GHI CHÚ PHÒNG CHỐNG THIÊN TAI

(Hãy ghi chú họ tên, địa chỉ, số điện thoại, v.v...)

Họ tên của bạn	Cục Phòng cháy và Chữa cháy 119 (Vui lòng gọi điện thoại khi xảy ra hỏa hoạn, bị thương hoặc bị bệnh)			
Quốc gia của bạn				
Nhóm máu của bạn	A	B	O	AB
Số hộ chiếu của bạn	Sở Cảnh sát 110			
Số thẻ cư trú của bạn				
Địa chỉ cư trú của bạn tại Nhật Bản	Tin nhắn thoại khi xảy ra thảm họa 171			
Số điện thoại của bạn				
Số điện thoại nhà	Đại sứ quán – Lãnh sự quán			
Số điện thoại di động				
Họ tên những người trong gia đình của bạn	Đại sứ quán – Lãnh sự quán			
•				
Công ty, trường học của bạn	Cơ quan hành chính (Cơ quan hành chính quận)			
Họ tên				
Địa chỉ	Ga			
Điện thoại				
Bạn bè của bạn ở Nhật Bản	Điện			
Họ tên				
Địa chỉ	Nước			
Điện thoại				
Địa chỉ liên lạc tại quốc gia của bạn	Nơi gặp gia đình khi xảy ra thảm họa			
Họ tên				
Địa chỉ				
Điện thoại				

Vui lòng xác nhận danh sách nơi lánh nạn tại [<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/english/e20100028.html>], v.v...



多文化共生のまち
北九州市

Thành phố cộng sinh đa văn hóa

Thành phố Kitakyushu

北九州市外国人のための防災ハンドブック
～災害に備えて知っておくべきこと～

Sổ tay phòng chống thiên tai dành cho người nước ngoài tại thành phố Kitakyushu

~Những điều cần biết để chuẩn bị cho thảm họa~

2015年12月発行

Phát hành tháng 12 năm 2015

北九州市総務企画局国際政策課

Ban Chính sách Quốc tế, Sở Kế hoạch và T嚮 vụ Thành phố Kitakyushu

TEL 093-582-2146 FAX 093-582-2176

北九州市危機管理室

Phòng Quản lý Khủng hoảng Thành phố Kitakyushu

TEL 093-582-2110 FAX 093-582-2112

北九州市印刷物登録番号第1507024C号